

2012年国連事務局ヤング・プロフェッショナル・プログラム(YPP)

について

国連事務局 YPP 試験は、国連事務局若手職員を採用するための試験です。年に一度試験が行われ、試験に合格しポストをオファーされた者は2年間の勤務の後、勤務中の成績が優秀であれば引き続き採用され、新たな任地で勤務となります。最初の5年間で少なくとも2つの任地及び分野を経験することになります。

試験対象国は毎年異なりますが、2012年も日本は対象国に含まれています。

募集対象分野も毎年異なり、2012年は建築(Architecture)、経済(Economic Affairs)、情報技術(Information System and Technology)、政務(Political Affairs)、ラジオプロデューサー(ポルトガル語・スワヒリ語)(Radio Producer (Portuguese and Kiswahili))、社会(Social Affairs)の6分野です。(注:試験申し込みは1つの分野のみ可能です。複数の分野に申し込みをした場合は自動的に受験資格が失われます。)

○申込開始日: 7月13日(金)

○申込締切日: 9月12日(水)(米国東部標準時午後11:59)

○筆記試験実施日: 12月5日(水)

○募集対象分野

- Architecture
- Economic Affairs
- Information System and Technology
- Political Affairs
- Radio Producer (Portuguese and Kiswahili)
- Social Affairs

○応募資格

- ・ 日本国籍を有し、32歳以下(受験年の12月31日現在)であること
- ・ 英語またはフランス語で職務遂行が可能であること
- ・ 募集分野に関連する学士号以上の学位を有すること

各募集分野に関連する専門分野の例

●Architecture

(例:建築、建造管理学、工学、都市計画、工学、経済、社会科学 等)

●Economic Affairs

(例:経済、財務、統計、社会学、ビジネス管理、財務、会計、数学 等)

●Information System and Technology

(例:情報技術、情報科学、電子工学、コンピューター科学、情報システム 等)

●Political Affairs

(例:政治学、国際関係、国際法 等)

●Social Affairs

(例:社会学、社会科学、法学、人事管理、経済、政治学、統計学 等)

上記応募資格のほかに、全分野に共通して求められる資質として以下の項目が挙げられています。

- ・ プロフェッショナリズム
- ・ コミュニケーション能力
- ・ チームワーク
- ・ 企画・調整能力

このほか、英語或いはフランス語に加えて、他の国連公用語ができることが望ましいとされています。

また、職務経験がなくても応募できます。

○筆記試験会場について

試験対象国の国民はいずれの試験対象国(※下記参照)でも受験することができます。例えば、日本人は日本だけでなく、他に試験対象となっているいずれの国でも試験を受けることができます。


※2012年 YPP 試験対象国

アフガニスタン、アルジェリア、アンドラ、アンゴラ、アンティグア・バーブーダ、オーストラリア、オーストリア、アゼルバイジャン、ベラルーシ、ベルギー、ブータン、ブラジル、ブルネイ・ダルサラーム、中央アフリカ共和国、チャド、コロンビア、コモロ、キプロス、エストニア、フランス、グルジア、ドイツ、ギリシャ、ギニアビサウ、ホンデュラス、ハンガリー、インド、インドネシア、イラク、イスラエル、イタリア、ジャマイカ、日本、キリバス、ラトビア、レソト、リベリア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マレーシア、メキシコ、モルドバ、モナコ、モンテネグロ、モザンビーク、ナミビア、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、オマーン、パキスタン、パプア・ニューギニア、パラグアイ、ポーランド、ポルトガル、韓国、ルーマニア、セントルシア、セントビンセントおよびグレナディーン諸島、サモア、サンマリノ、サウジアラビア、スロバキア、スロベニア、ソロモン諸島、スペイン、スウェーデン、スイス、シリア、タジキスタン、マケドニア旧ユーゴスラビア、トーゴ、トンガ、トルコ、ツバル、英国、米国、バヌアツ

○応募から採用まで

応募から採用までの流れは次のとおりです。

1. 下記ウェブサイトにて登録し、アカウントを作成する。

https://inspira.un.org/psc/UNCAREERS/EMPLOYEE/HRMS/c/HRS_HRAM.HRS_CE.GBL?Page=HRS_CE_HM_REG 

2. オンラインにて“job application”を作成し、提出する。

アカウントにログインし、プロフィール、申込フォーム、カバー・レターの三部から

なる“job application”を作成する。“Add job to application”をクリックすると希望する職種に関連した質問が出てくるので答える。その後、“submit”をクリックする。

3. 選考プロセス

(1) 資格審査

提出した申込書を基に、応募資格が満たされているかどうか確認される。

(2) 書類選考

学歴、経歴、語学の観点から選考が行われる。各国上位 40 名が筆記試験に進むことができる。

(3) 筆記試験(12月5日)


筆記試験は計 4 時間半で、General Paper と Specialized Paper の二部から成る。General Paper では国際問題に関する知識及び文章作成能力が問われる。回答は英語或いは仏語で行う。General Paper の得点で足切りが行われる。Specialized Paper では職種に応じた知識と分析能力が問われ、いずれの国連公用語でも回答できる。

(4) 口述試験

[Competency-based Interview](#) で、受験者の職務の遂行能力に直接関連するスキル、性格、行動パターンなどが総合的に判断される。

4. 合格後

合格すれば P-1 か P-2 のポストがその空き状況に応じてオファーされる。

以上の情報は、[国連事務局ウェブサイト](#)に掲載されておりますので、各自でご確認ください。この他、国連 YPP 試験の申し込み方法や試験問題例、FAQ 等も紹介されておりますので、ご覧下さい。